



【桜木の人口】 5,749人(前月比 +21人) (男性 2,781人・女性 2,968人) 2,732世帯(前月比 +9世帯) 9月末現在

## 10/8 さつまいもの収穫【老連】

桜木老連のみなさん14名が参加され、まだ暑さの残る秋晴れの下、半年かけて向道湖農園で育てたさつまいもの収穫を行いました。今年は例年より小ぶりなものが多く、数も少なかったようですが、甘みのある美味しいさつまいもが収穫されました。収穫したさつまいもは自宅に持ち帰り、それぞれの家庭で秋の味覚を堪能されました。

今回は玉ねぎの苗を植える予定です。



## 秋季大運動会【桜木小】 10/23

桜木小学校で、春から延期していた大運動会が行われました。あきらめず 燃えろ 輝け 桜木パワーをスローガンに、コロナ感染拡大防止のため、2学年ごとの3部にわけて行われました。大玉ころがしや綱引きなどの団体競技、よさこいや沖縄の伝統芸能エイサーなどの団体演技、ひとりひとりが一所懸命ゴールまで駆け抜けたかけっこなど、児童たちのパワーあふれる姿に、保護者からは惜しみない拍手が送られました。



## 10/1 にこにこあいさつ【周陽中】

地域にあいさつの輪を広げようと、にこにこあいさつプランの活動として、周陽中学校2年生の生徒たちが小学生の登校時間に通学路に立ち、あいさつ立哨を行いました。

桜木小校区では地下道入り口や小学校の門の前など4か所に立ち、元気よくあいさつをしていました。衣更えの季節でしたが、まだまだ日差しの強い朝で、ほとんどの生徒や児童は半袖姿で登校していました。



## 校内環境整備【桜木小】 10/4

桜木小学校で、校内の環境整備が行われました。保護者のボランティアと教職員で、夏の間伸びた校内の草抜きをしたりゴミを拾ったりしました。10月に入ってもまだまだ残暑の厳しい日で、日陰を利用し、お互いが密にならないように気をつけながら作業されていました。作業が終わるとスッキリした環境が整いました。



## 10/22 高齢者交通安全教室【社協】

山口県警と周南警察署員の方を迎え、地区社協の方々を対象にした高齢者交通安全教室が開かれました。高齢者ドライバーによるブレーキの踏み間違いや歩行者の巻き込みなどの交通事故が多発する中、それぞれの移動手段で気を付けるべきことなどの話をされました。また、反射材の活用や安全確認をしっかりと行うことなどが確認されました。



## 避難訓練【城ヶ丘保育園】10/7

城ヶ丘保育園の園児たちが、第2避難所になっている桜木市民センターまで、先生方と一緒に避難訓練を行いました。一番小さな子たちは『お散歩カー』に乗り、年上の子は年下の子と仲良く手をつないで、優しく誘導している姿にほっこりしました。日差しの強い暑い日でしたが、子どもたちは元気いっぱい、センター職員に手を振って笑顔で帰っていきました。



### 伝言板

#### 無料Wi-Fiの時間変更



桜木市民センターに設置されている周南市公衆Wi-Fiサービスの利用時間と使用回数が10月1日から変更になりました。

1日3回・30分まででしたが、1日2回・120分までに変更され、より利用しやすくなりました。メールアドレスもしくはSNS認証が必要です。詳しくは市民センターに掲示されている利用方法をご覧ください。

## さくらぎの杜

### 防犯功労者表彰

高久 道治さん（市住2）

永年にわたり、地域に密着した防犯活動に尽力されたとして、中国管区局長・中国防犯連合会連絡協議会会長から個人表彰を受章されました。  
セーフティネットワーク桜木のメンバーとして活動され、警察・地域・学校・家庭との連携を図りながら、児童登校時のあいさつ運動や、月に一度の夜間防犯パトロールなど、様々な地域防犯活動に携わり、安全で安心なまちづくりに貢献されています。



## 11月 さくらぎカレンダー

- 2日(火) 桜木市民センター 消防避難訓練
- 4日(木) ふれあいランドゴルフ【市老連】
- 6日(土) 除草・剪定作業【周陽中】
- 8日(月) クリーン作戦【桜木小】
- 8日(月) 夜間パトロール 19:00～
- 9日(火) 向道湖農園福祉作業【老連】
- 14日(日) 朝市 (縁) じよい!ヶ丘 8:30～
- 17日(水) ふれあいスポーツの集い【老連】
- 27日(土) X' mas イルミネーション点灯式
- 28日(日) 朝市 (縁) じよい!ヶ丘 8:30～

※今後の状況により中止や変更になる可能性があります

### 【編集後記】

夏日から一気に暖房のほしい肌寒い気候に変わり、その変化に体がついていくのが大変でした。季節は少しずつ変わってほしいと思います。

コロナ感染者数も10月に入り急に減少しながら、我慢の生活から、少しずつ今までの生活に戻るといいと思います。

今年のノーベル物理学賞を真鍋淑郎さんが受賞されました。二酸化炭素などの温室効果ガスが地球規模の気候変動に与える影響を予測した研究が評価されたものです。先生の研究が、今の気候変動の研究や温暖化防止の取り組みを繋がったと思うと素晴らしいことだと思います。「何事にも好奇心を持つことが肝心」と語られています。未来を背負う子どもたちには、この言葉を忘れないでほしいと思います。